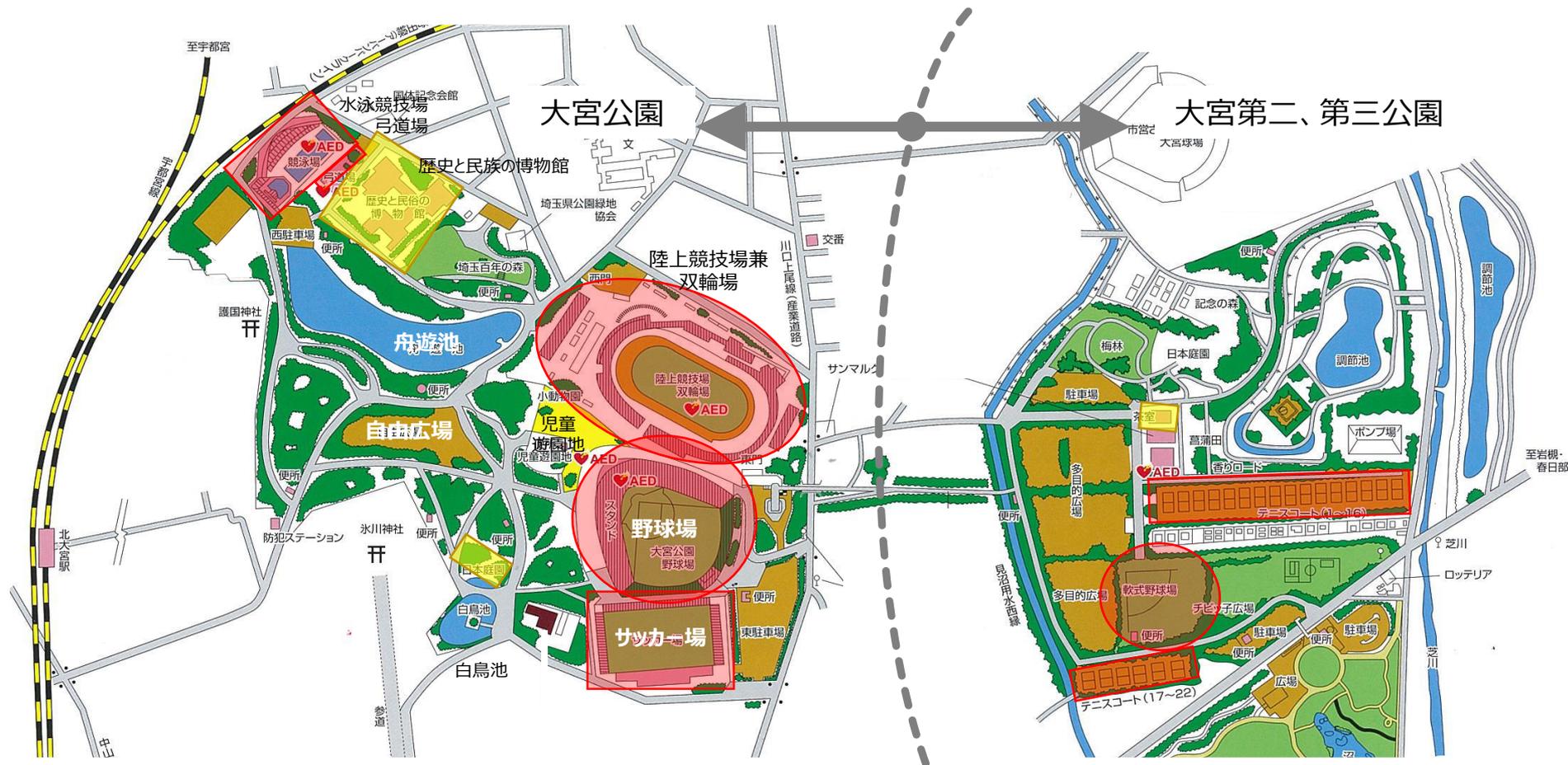


**第2回 埼玉県競輪事業検討委員会 資料1**

**「県営大宮公園について」**

# 県営大宮公園

- 1885年（明治18年）に開設された本県初の県営公園
- 開設面積は67.8ha（大宮公園34.6ha、第二公園23.4ha、第三公園9.8ha）



## 【主な施設】

**スポーツ施設** … 野球場、サッカー場（NACK5スタジアム）、双輪場、水泳競技場、弓道場、テニスコート

**文化系施設** … 歴史と民族の博物館、日本庭園、茶室

**その他施設等** … 桜とアカマツの自由広場、舟遊池、児童遊園地、白鳥池、多目的広場、梅林、菖蒲田



自由広場（古木の桜並木「さくら名所100選」の地）



夏の高校野球（県大会決勝）



舟遊池（アカマツと桜）



サッカー場（NACK5スタジアム）

### 陸上競技場(兼)双輪場

#### 【経緯等】

- 1939年(S14年)に双輪場完成
- 1940年(S15年)に陸上競技場完成
- 幻の東京オリンピックの自転車競技会場として整備

#### 【利用状況等】

- 利用者数 約38万人／年(R元年度)  
約44万人／年(H30年度)  
約44万人／年(H29年度)
- 主に大宮競輪事業で利用(競輪、選手会練習)  
その他一般での利用(国体強化練習、ジュニア養成会等)
- 現在、陸上競技場は利用されていない

#### 【課題等】

- 主要施設の老朽化…主要施設の築後年数(平均)40年  
最も古い4号スタンドは築後62年が、最も新しい宿泊棟でも築後26年が経過しており、施設劣化が顕著



# 県営大宮公園

## 公園の歴史

年号	西暦	主な出来事	備考
M4年	1871年		埼玉県誕生
M18年	1885年	大宮公園開園（13.5ha）、大宮駅開業	
⋮	⋮	⋮	⋮
T10年	1921年	本多静六林学博士・田村剛博士による『氷川公園改良計画』	<b>50周年</b>
⋮	⋮	⋮	⋮
S9年	1934年	舟遊池完成、野球場完成	
S14年	1939年	双輪場完成	
⋮	⋮	⋮	⋮
S35年	1960年	サッカー場完成	
S46年	1971年	『百年の森』、『県立博物館』完成	<b>100周年</b>
H元年	1989年	日本の都市公園100選	
H2年	1990年	さくら名所100選	
H13年	2001年	第三公園供用開始	130周年
H23年	2011年	舟遊池 かいぼり実施	140周年
⋮	⋮	⋮	⋮
R3年	2021年		<b>150周年</b>

改良計画から  
100年目





- …重点エリア
- …改修箇所
- …通路開放

### 選択と集中による苑地管理と施設修繕

3つの資源「舟遊池の水面」、「古木の桜並木」、「桜とアカマツの樹林地」を活かした公園づくり

- ・園地管理委託業務における重点エリアの設定
- ・休憩施設（A,E,F,Gトイレ）の清掃の徹底
- ・石敷園路、ベンチ塗装改修
- ・枯損木や笹等の伐採除根、高木選定、桜の更新
- ・白鳥池周辺整備、照明灯のLED化、柵の更新 etc

- ・安全性、利便性の向上
- ・安心感、清潔感の向上
- ・修景の改善、桜の維持保全



### 民間（イベント主催者）と連携した活性化

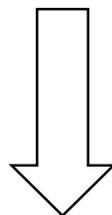
- 『150万人プロジェクト連携会議』の開催（R1～2）
- イベント主催者(西武ライオンズ、野球連盟、アルディージャ、県営競技事務所)と連携策、活性化策を議論
- 「大宮公園まるごとフェス」×「超埼玉デー」  
(コロナ感染症対策のため、中止)
- 4/25アルディージャと県営競技とのコラボイベント  
『OMIYA PARKシリーズ-大宮公園を楽しもう-』  
開催

### 地域と連携した魅力向上

- 魅力アップ協議会の開催（年2回程度）  
(コロナ感染症対策のため、R2未開催)

## 経緯

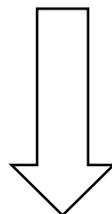
大宮公園は、行楽地や桜の名所、スポーツ・レクリエーションの拠点などの役割を果たしてきた。



社会の成熟や価値観が多様化

公園の多機能性を発揮し、都市の課題解決や魅力づくりに貢献していくことが求められている。

- ・県を代表する公園として、新たな時代にふさわしい公園のあり方を先導していく役割
- ・大宮駅を中心としたまちづくりが進む中、その動きと一体となった地域の魅力づくりへの貢献



大宮公園グランドデザイン検討委員会により検討  
(平成29年度～30年度)

## 大宮公園グランドデザイン

大宮公園の価値を将来に引き継いでいくため、長期的な視点から公園の**目指すべき将来像**や、土地利用の方向性を示す**ゾーニング**を明らかにし、公園の**再整備に向けた基本的な考え方**を示すもの

## みんなでつくり育てる、氷川の杜から広がる“大宮グランドパーク”

～都市の公園から 世界の人に愛される公園都市へ～

### 氷川の社叢から広がる 自然や歴史・伝統の継承

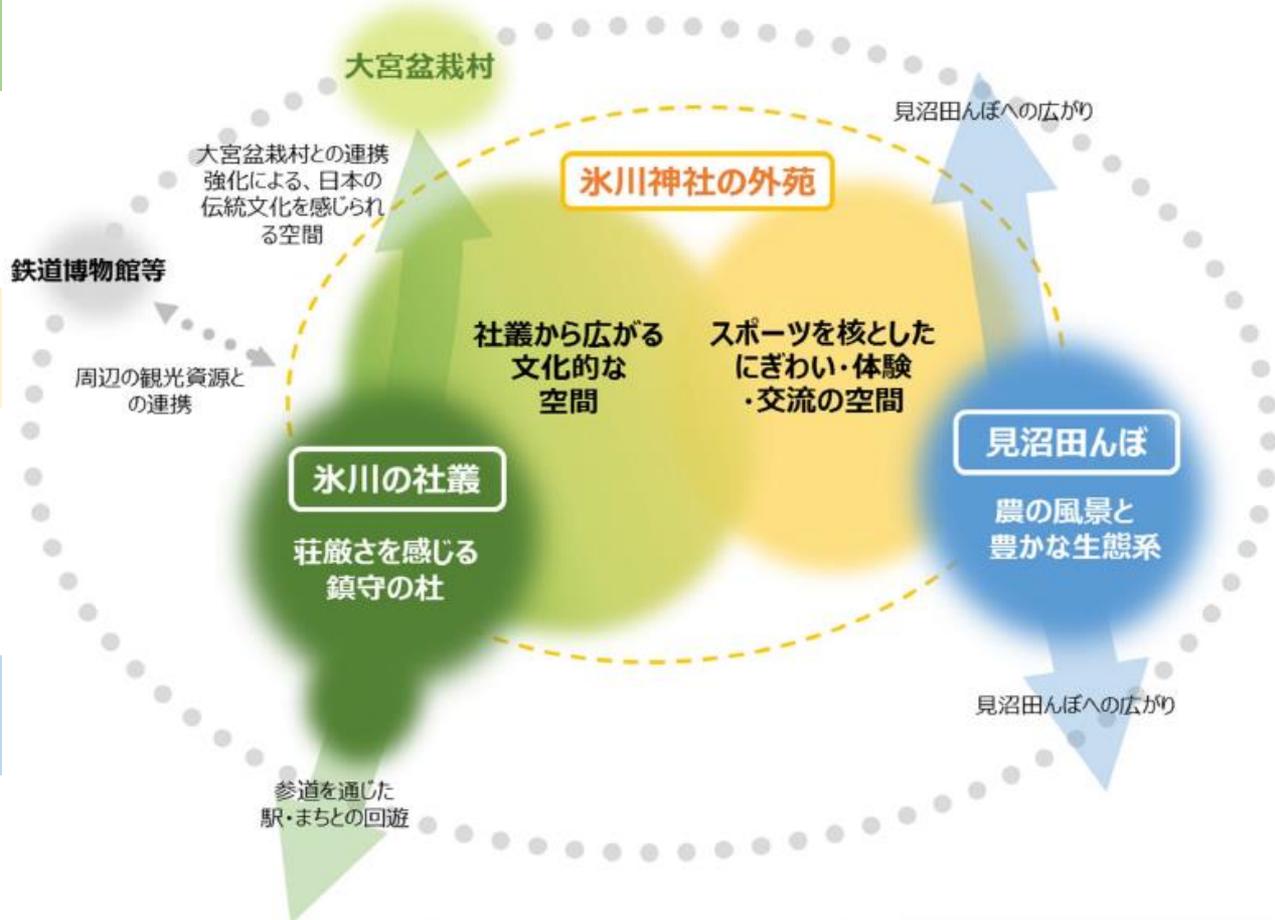
荘厳さを感じる氷川の社叢から広がる自然の空間や、自然を背景として育まれた歴史や伝統を継承する。

### スポーツを核とした 新たな公園文化の創造・発信

スポーツをはじめとして、文化・芸術活動、美しい景観の中での休養、自然とのふれあい、環境学習、農体験などの舞台となり、新たな公園文化を創造・発信する。

### 見沼田んぼの 農の風景と生態系の保全・活用

首都圏に残された貴重な緑地空間である見沼田んぼの農の風景と生態系を保全するとともに、子どもたちが生きものにふれあい、環境について学べる場としての活用を進める。



# 大宮公園グランドデザイン ゾーニング

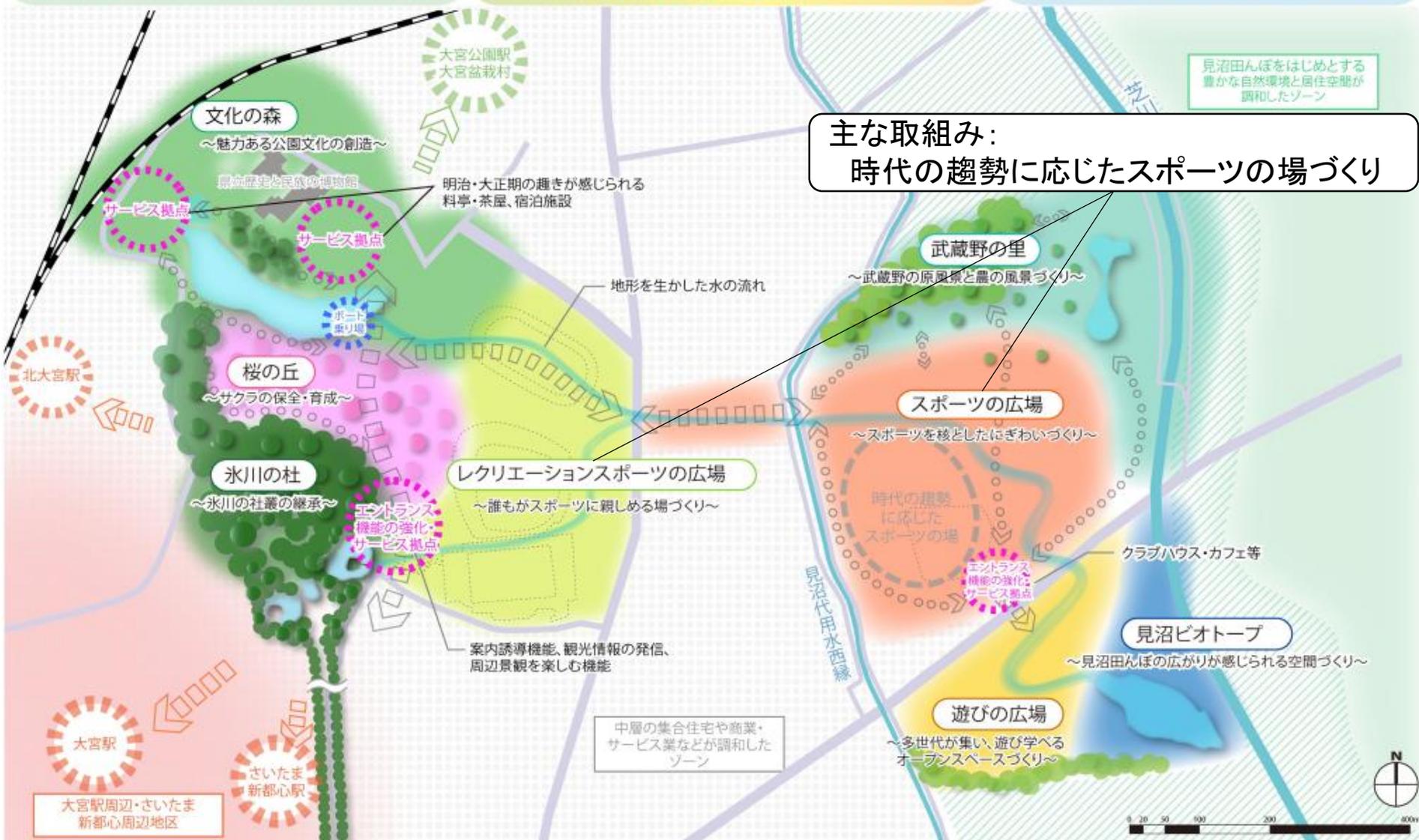
氷川の社叢から広がる自然や歴史・文化の継承

スポーツを核とした新たな公園文化の創造・発信

武蔵野の農の風景と生態系の保全・活用

見沼たんぼをはじめとする豊かな自然環境と居住空間が調和したゾーン

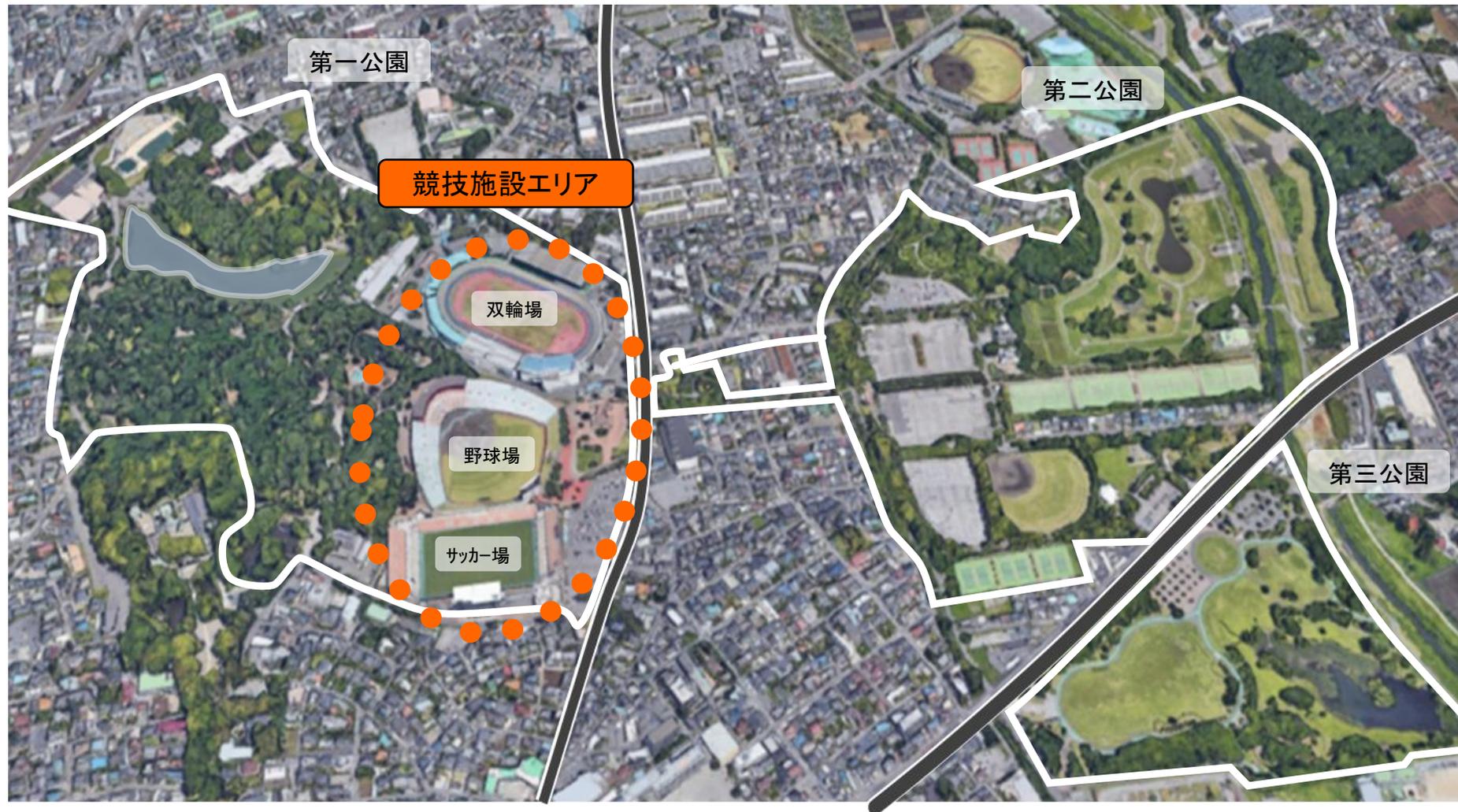
**主な取り組み:**  
時代の趨勢に応じたスポーツの場づくり



※大宮公園内の土地利用の方向性や備えるべき主な機能の概略を示したもの。

## 大宮スーパー・ボールパーク構想

大宮公園の主要施設である3つの競技施設を含むエリアを整備し、  
『試合がある日もない日も楽しめる公園』を目指す公園整備の基本的な考えを示すもの。



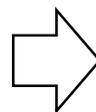
### 検討内容

#### ○ 現状

- ・施設が密集し、余剰地がない
- ・各施設へ直行するだけの動線
- ・連続した施設による東西回遊性の阻害

#### ○ 課題

- ・来園者が滞在できる空間の創出
- ・賑わいの確保
- ・回遊性が得られる通路の確保
- ・施設の老朽化に伴う維持管理費の増大



#### ○ 課題への対応

- ・施設を小さくする、減らす  
(建替え、合築、移設、廃止)



### 構想とりまとめに関する工程表

R1	R2	R3
	利用者ニーズの把握	
		調査・検討
		構想とりまとめ